

北に一星あり

—小樽商科大学の発展をめざして—

第 六 集

2001年3月

北に一星あり：

地獄坂を登りつめると、「北に一星あり、小なれどもその輝光強し」とうたわれた大学、小樽商科大学がある。

商学部の単科大学ではあるが、専門4学科及び言語センターを整備し、教養教育と一体的に「総合性」、「実践性」及び「国際性」をキーワードとしてカリキュラムを特徴つけた商科系単科大学である。

21世紀を迎えたいま、建学の理念をふりかえりつつ、「小なれどもその輝光」をより強くするよう本学の発展をめざす。

北に一星あり

—小樽商科大学の発展をめざして—

—第六集—

目次

第1章	概要	1
第2章	本学の意味決定機構の整備—代議教授会—	3
第3章	外部評価導入に向けて	10
第4章	学生の「授業改善のためのアンケート」調査結果要約	15
	第1節 共通型要約	15
	第2節 個別型要約	26
	第3節 個別型（経済学科授業評価）	39
	第4節 学生意見要約	42
第5章	学生の「授業改善のためのアンケート」調査結果	55
	第1節 共通型調査結果	55
	1 学生アンケート調査の回収状況と学年別（入学年度別）構成	55
	2 授業全体に関する内容	56
	3 ゼミナール	74
	4 その他、授業・ゼミ等について改善してほしい点・良い点等	80
	5 教師像と成績評価・望ましい教師像の割合の関係	84
	6 学科別の成績評価・ゼミナール所属	85
	第2節 個別型調査結果	87
	1 学生アンケート調査の実施状況と学年別構成	87
	2 講義の選択理由	89
	3 学生の学習態度	90
	4 講義の満足度	99
	5 講義の内容	106
	6 講義の方法	109
	7 授業等について良い点と改善してほしい点	112
	8 講義科目の総合評価（総平均値）	122
	9 学年・講義の選択理由と満足度との関係	123
添付資料		
	資料-1 共通型アンケート調査結果の図表	125
	資料-2 個別型アンケート調査結果の図表	148
	資料-3 学生の「授業改善のためのアンケート」	197